

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期かがわ創生総合戦略推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

香川県

3 地域再生計画の区域

香川県の全域

4 地域再生計画の目標

【地域の現状及び課題】

本県の人口は、平成11（1999）年の約103万人をピークとして減少に転じ、平成30（2018）年の人口は約96万人と、平成12（2000）年以来連続の減少となっている。

年齢階級別の社会増減の状況を見ると、男性・女性ともに、10～14歳から15～19歳になるときと、15～19歳から20～24歳になるときに大幅な転出超過になっており、進学や就職の際に県外に転出する人が多くなっている。

この一方で、男性・女性ともに20～24歳から25～29歳になるときには、Uターン就職等から転入超過の傾向がみられるものの、全体では転出超過となっている。

さらに、自然増減においても、平成15（2003）年から自然減に転じ、減少幅が年々拡大しており、本県の合計特殊出生率は、全国平均よりも高い水準で推移しているものの、15～49歳までの女性の減少による出生数の減少や死亡者数の増加が自然減の主な要因となっている。

このまま人口が減少すれば、県内における消費額の減少や、労働力人口の減少に伴う経済規模の縮小など、県民の暮らしに関わる深刻な影響が見込まれる。

【基本目標】

このような状況を解消するため、産業の育成や企業誘致による雇用の創出、移住・定住の促進などの施策を推進するとともに、引き続き安心して出産・子育てができる環境づくりや高齢者の生きがいづくり、社会参加の促進などに取り組み、令和 42（2060）年に、人口約 77 万人を維持するよう、人口の社会増と自然減の抑制に努め、長期的には人口増への転換を目指さず。

また、当面は人口減少が続くと推計され、人口構造を大きく変えるには、一定の期間を要することが見込まれることから、人口減少に伴い、地域社会活力の低下等が懸念されるため、人口減少に対応した社会を構築していくことが必要となる。このため、活力ある地域を維持形成し、自然や文化など、地域の資源を生かした観光・交流の拡大、交流人口の拡大に引き続き取り組むとともに、地域づくりの担い手の確保・育成を推進し、持続可能な地域づくりを推進する。

なお、取組に当たっては、次の基本目標掲げる。

- ・基本目標 1 しごとを作り、香川への人の流れを創る
- ・基本目標 2 誰もが安心して暮らし、活躍できる香川を創る
- ・基本目標 3 活力ある香川であり続けるための元気を創る
- ・基本目標 4 人口減少に備えた持続可能な都市と地域を創る

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	1年間の社会増減数 (単年度)	▲655人	1,000人 程度	基本目標 1
ア	県の就職支援策における就 職件数	702件	700件/年度	基本目標 1
イ	1年間の自然増減数 (単年度)	▲5,214人	▲6,000人 程度	基本目標 2
ウ	県外観光客数 (単年度)	9,416千人	9,900千人	基本目標 3
エ	県と市町の連携施策数の拡 大 (累計)	105施策	5 施策以上 拡大	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期かがわ創生総合戦略推進事業

ア しごとを作り、香川への人の流れを創る事業

イ 誰もが安心して暮らし、活躍できる香川を創る事業

ウ 活力ある香川であり続けるための元気を創る事業

エ 人口減少に備えた持続可能な都市と地域を創る事業

② 事業の内容

ア しごとを作り、香川への人の流れを創る事業

地域の強みを生かした成長産業の育成や企業立地等による雇用の場の確保、若者に魅力のある働く場の創出、女性・高齢者等の就労支援や外国人材の受入れを含めた総合的な産業人材の育成・確保、若者の県内定着を促進するための県内大学等との連携強化等、県外に流出している人の流れに歯止めをかけるとともに、本県への移住定住、若者の県内定着を促進する事業。

イ 誰もが安心して暮らし、活躍できる香川を創る事業

災害に強く、交通事故や犯罪のない安全で安心な県土づくり、結婚に希望を持ち、安心して子どもを産み育てられる環境づくり、生涯にわたる健康づくりや生きがいづくり、女性の活躍の場の拡大、ワーク・ライフ・バランスの実現等、誰もが安心して暮らし、県民一人ひとりが、生きがいを持ち、その個性を生かして活躍できる環境をつくる事業。

ウ 活力ある香川であり続けるための元気を創る事業

多様な主体との連携・協働による香川の特色を生かした魅力ある地域づくり、過疎化や高齢化が進む農山漁村の活力向上や多面的機能の維持、

文化、芸術、食等の本県独自の地域資源を活用した積極的な情報発信や誘客活動等、地域の活力を維持するとともに交流人口を拡大する事業。

エ 人口減少に備えた持続可能な都市と地域を創る事業

地域拠点の機能強化、地域拠点間の連携強化、自治体間の広域連携の推進、都市と農山漁村とが密接に連携をもってまとまった生活圏の形成等、持続可能な地域づくりを推進する事業。

※ なお、詳細は第2期かがわ創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

12,900,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

地域の産官学金労言等の代表者で構成する有識者会議等において、毎年度11月に効果検証を行い、翌年度以降の取組みに生かしていく。検証後、速やかに香川県のホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

○ 地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）（厚生労働省）【B0908】

香川県内の雇用創出を図るため、5-2②アに対し地方創生応援税制に係る寄附を行い、事業所の設置・整備、地域求職者の雇入れを行った企業に対して企業が地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）の支給申請を行うために必要な地方創生応援税制に係る寄附受領証を発行する。

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで